

# 人気3業者優秀賞

## 福井 手土産コンテスト表彰式

第二回福井の手土産発掘会「福井の手土産コンテスト」の表彰式が六日、福井市西木田二丁目の福井商工会議所であった。十月に開かれた同発掘会で、多くの来場者の支持を集めた、県内和洋菓子店三事業者の商品が優秀賞に選ばれ、各店の代表らが表彰を受けた。

受賞したのは、御素

麵屋（福井市）のまんじゅうを揚げた「かりんどつ饅頭」、小堀菓舗（敦賀市）の生地に県産コシヒカリを100%使用した「日之出堂フワッセ」、丸岡家（福井市）のバウムクーヘンを地層に見立てた「はっくつバウム」。今回は約二百点の出品があり、来場者による「手土産として使ってみたい商品」の

人気投票で上位に入った。表彰式では、福井商議所の野村有三専務理事が、御素麵屋の小寺洋太郎副社長らに盾を手渡した。小寺副社長は「よりおいしさを追求したお菓子を作りたい」。小堀菓舗の小堀真嗣社長は「これを機に商品をどんどん広めていきたい」。丸岡家の三代目竹内健人さん



は「商品に工夫を凝らしていききたい」と、それぞれ決意を述べていた。（松原育江）

優秀賞の表彰を受けた（左から）小寺洋太郎副社長、竹内健人さん、小堀真嗣社長＝福井市の福井商工会議所で